

関係各位

長野県細胞検査士会会長 小林 幸弘

子宮頸がん予防啓発活動に対するご協賛のお願い（依頼）

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は、当長野県細胞検査士会および所属細胞検査士にご配慮いただきありがとうございます。

さて、長野県細胞検査士会（会員総数150名）は県内の子宮頸がん予防啓発活動に取り組むべく例年どおり啓発イベント第10回「愛は子宮を救うin長野」を企画しておりましたが、この度の新型コロナウイルス感染防止の観点から大勢の方にご来場いただくイベントの開催は困難と判断しました。

しかし子宮頸がんに罹患される若い方が増えている現状には変わりありません。日々がんに関わる仕事をしている団体として、子宮頸がんがHPVの感染が原因であることや、予防には検診やHPVワクチンが重要なことを伝えていく責任があると考えます。

そこで、できる形を模索し下記のように「パネルディスカッションの動画配信」と「子宮頸がん予防啓発資料の県内学生への配布」を企画しました。それにより子宮頸がんて苦しむ若い女性が一人でも少なくなるよう活動していきたいと思えます。

現在の経済状態はかなり厳しいことを承知の上ですが、ご理解ご協力いただけますようお願いいたします。

謹白

記

- 企画1. 産婦人科医、小児科医、子宮頸がん体験者、男性代表、学生、細胞検査士によるパネルディスカッションを録画しインターネットで配信
- 企画2. 信濃毎日新聞に子宮頸がんについてとパネルディスカッションの内容を掲載
- 企画3. 子宮頸がんに関する資料を作成し、県内の中学2年生全員に配布

担当：JA長野厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院
臨床検査科 中村 恵美子
TEL：026-292-2261
FAX：026-293-0025
E-mail：e_hanamame@yahoo.co.jp